

キャリア教育年間指導計画（例）〔第2学年〕

ア 第2学年のキャリア教育の目標を設定します。

「キャリア発達課題（例）」に基づき、学校や生徒の実態に応じて、キャリア教育の目標を設定します。

キャリア発達課題（例）〔第2学年〕

- ① 自分の言動が他者に及ぼす影響について理解する。
- ② 社会の一員としての自覚が芽生えるとともに、社会や大人を客観的に捉える。
- ③ 将来への夢を達成する上での現実の問題に直面し、模索する。

イ 学年の柱となる活動について、系統を明らかにして年間指導計画に位置付けます。

第2学年（例）では、職場体験・事前学習・事後学習を一つの系統として、学年の柱となる活動に位置付けました。

ウ 各教科・道徳・総合的な学習の時間・特別活動の内容について、学年の柱となる活動をより効果的に行うために関連付けられるものを、年間指導計画に位置付けます。

- （例1）国語→学年の柱となる活動
国語で「相手の立場や考えを尊重し、目的に沿って話し合い、互いの発言を検討して自分の考えを広げること」について指導し、そこで身に付けた力を、職場体験の事前学習におけるグループ学習や意見発表等の場で活用させる。
- （例2）学年の柱となる活動→道徳
職場体験を通して学んだことや身に付いたことを確かめさせながら、道徳の時間で内容項目 1-(2)「より高い目標を目指し、希望と勇気をもって着実にやり抜く強い意志をもつ」ことについて具体的に考えさせ、意欲や態度を育む。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
各教科		国語 相手の立場や考えを尊重し、目的に沿って話し合い、互いの発言を検討して自分の考えを広げること。【人】【自】				外国語 事業関係者（企業）の働きについて理解し、仕事の内容ややりがい、やりがいの中心にあること。【人】【自】	技術・家庭 これからの職業の方向性や働き方について理解し、自分の将来について考える。【人】【自】	
総合的な学習の時間		職場体験事前学習 職場体験の事前学習を通して、様々な職業についての理解を深め、働くことの意味を考える。【キ】 社会人としてのルールやマナーを理解し、社会生活の中で実践していきながら態度を育む。【人】	「学年の柱となる活動」を達成するために必要な知識や能力を、必要とする場面に合わせて身に付けさせます。			職場体験 5日間の職場体験を通して、他者の協力や自分の役割を自覚するとともに、将来を視野に、自己実現に向けた態度を育む。【人】【自】【キ】	職場体験 職場体験を通して、他者の協力や自分の役割を自覚するとともに、将来を視野に、自己実現に向けた態度を育む。【人】【自】【キ】	
道徳		道徳の内容項目を、「学年の柱となる活動」のそれぞれの場面や場面に合わせて、関連付けながら指導します。		1-(1) 望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図る。【自】		4-(5) 勤労の尊厳や意義を理解し、希望と勇気をもって、心身の健康と社会の発展に向けた生活をする。【自】		
特別活動						地域防災訓練 地域の防災訓練への参加を通して、地域のために自己の役割を自覚するとともに、日頃から災害に備える生活をする。【人】【自】		

エ 身に付けさせたい能力を明確にします。

相互に関連付けた学習活動をキャリア教育の視点から捉え直し、身に付けさせたい能力を明確にします。
ここでは、「基礎的・汎用的能力」として示される4つの能力を、次のように表記しました。

- ◆人間関係形成・社会形成能力…【人】
- ◆自己理解・自己管理能力……【自】
- ◆課題対応能力……………【課】
- ◆キャリアプランニング能力……【キ】

※内容によっては、一つの学習活動に複数の身に付けさせたい能力が入ることもあります。

オ 学年の柱となる活動及び関連付けた学習活動について、年間指導計画に位置付けます。

「キャリア教育の目標」を達成するための学習活動や「基礎的・汎用的能力」の能力を踏まえて、年間指導計画に位置付けていきます。
（例）保健体育
基本的な生活習慣を身に付け、進路に向けた自律的な生活を送れるようにするために保健体育において、環境が健康に影響について学習する場を設定する。【課】

10ページの「作成の手順」を参考に、キャリア教育の各学年の年間指導計画を作成してみましょう。

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
各教科		国語 自分の立場及び相手の立場や考え、仕事や事業の理解を通して、文章の構成工夫すること。【人】【自】		技術・家庭 多様なキャリアを社会に表現や発信することができること。【人】【自】		保健体育 身体に付いた健康状態に合わせた適切な運動や活動を通して、健康な生活を送ることが出来ること。【自】【課】	
総合的な学習の時間		事前学習 職場体験の事前学習を通して、様々な職業についての理解を深め、働くことの意味や意義を考える。【キ】 社会人としてのルールやマナーを理解し、社会生活の中で実践していきながら態度を育む。【人】		職場体験 5日間の職場体験を通して、他者の協力や自分の役割を自覚するとともに、将来を視野に、自己実現に向けた態度を育む。【人】【自】【キ】	職場体験 職場体験を通して、他者の協力や自分の役割を自覚するとともに、将来を視野に、自己実現に向けた態度を育む。【人】【自】【キ】	学習発表会 上級生の学習成果の発表を通して、今後の自分の学習活動に活かすこと。【人】【自】	
道徳		1-(2) より高い目標を目指し、希望と勇気をもって、心身の健康と社会の発展に向けた生活をする。【自】		2-(6) 多くの人の尊厳や権利を尊重し、希望と勇気をもって、心身の健康と社会の発展に向けた生活をする。【自】		4-(4) 自己実現を目指す様々な場面に積極的に取り組むこと。【自】	
特別活動				地域清掃 地域の清掃活動に参加し、地域の一員としての自覚をもつとともに、社会参加に対する意識を育む。【人】【自】		卒業式 1年間の自己の成長と達成感を振り返るとともに、進路について自己の目標や夢を語り、社会生活の向上に努めること。【自】【キ】	

カ 年間指導計画全体の構成やバランスが適切か確認をします。

以下の観点から、年間指導計画全体を見直し、必要に応じて修正をします。

- ① 身に付けさせたい能力をバランスよく育成することができる計画になっているか。
- ② それぞれの学習活動の関連付けが効果的なものになっているか。
- ③ 3年間を見通した計画になっているか。（第2学年であれば、第1学年からの引き継ぎや第3学年への接続を確認します。）

掲載している年間指導計画は、一般化した例示に過ぎません。各校で工夫し、生徒の実態に合うものを毎年見直しで作成することが大切です。

Q. キャリア教育の年間指導計画は、この作成例のとおりで作成しなければいけないのですか？
A. 作成の手順はア～カに示したものが基本となります。ただし、「学年の柱となる活動」については、各学校や生徒の実態に応じて変わってきます。

Q. 「キャリア発達課題」や「基礎的・汎用的能力」の4つの能力については、全てを身に付けさせるようにしなければいけないのですか？
A. キャリア教育は、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを目的としています。したがって、全ての能力のバランスを考慮することが大切ですが、当該年度の生徒の実態等に応じて、ある内容に特に重点をおく必要がある場合には、4つの能力を必ずしも同程度に扱う必要はありません。

各学年の年間指導計画（例）では、キャリア教育の視点に立ち、「基礎的・汎用的能力」を身に付けさせる教育的意図をもって実践する学習活動を設定しています。
その中でも、特に当該学年の柱となる活動は、枠内を塗りつぶして示しています。

キャリア教育に関わる年間指導計画 〈第1学年〉

集団の一員としての役割を理解するとともに、将来に対して夢やあこがれをもつ。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
各教科		国語 集めた材料を分類するなどして整理するとともに、段落の役割を考えて文章を構成すること。【人】	数学 数学的な表現を用いて、自分なりに説明し伝え合う活動に取り組ませる。【課】			美術 身近な日本及び諸外国の美術の文化遺産などを鑑賞し、そのよさを感じ文化を高めよう。【課】	
総合的な学習の時間	保健体育 陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすることなどや、健康・安全に気を配ることができるようになる。【人】【自】		定期考査 自分の課題を把握し、自主的・計画的に学習に取り組む。【自】【課】 9・11・2月にも設定	校外学習(都内巡り)事前学習 ○東京都の伝統や文化についての理解を深めることを目的として、グループ内で話し合い、都内巡りのコースの計画を立てる。【人】【課】 ○目的地的に、本やインターネットなどの資料を用いて調べ学習を行い、「学習レポート」をまとめる。【課】 ○交通機関・見学所要時間等を確認し、グループ内で協力し合い、当日の行動計画を作成する。【人】【自】			
				職場訪問 身近な職場を理解を深める。【人】【自】			
道徳	4-1(4) 自分が属する様々な集団の意義についての理解を深め、役割と責任を自覚し集団生活の向上に努める。【人】【自】 P.154 「心みつめて」	4-1(7) 学級や学校の一員としての自覚をもち、教師や学校の人々に敬愛の念を深め、協力してよりよい校風を樹立する。【人】【自】 「心みつめて」 P.160 みんなで学校をつくる	2-1(3) 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合う。【人】 「心みつめて」 P.134 友情という生涯の宝物を！	1-1(1) 望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り、節制に心掛け調和のある生活をする。【自】【課】 「心みつめて」 P.120 あなたの心、元気ですか？		4-1(8) 地域社会の一員としての自覚をもち、郷土を愛し、社会に貢献した先人や高齢者への敬意を深め、郷土に努める。【人】【自】 「心みつめて」 P.162 ふるさとを大切にしよう	
特別活動	学級活動 中学校の一員としての自己を自覚し、係活動や委員会活動等への取組を通して、中学校における自己の役割を果たそうとする姿勢を育む。【自】【キ】	生徒総会 生徒総会への参加を通して、中学校の一員としての自己の役割を自覚し、よりよい学校の実現に向けて努めていこうとする姿勢を育む。【人】【自】	運動会 競技への参加や係活動への取組を通して、集団における自己の役割を自覚するとともに、互いを尊重しようとする態度を育む。【人】【自】			地域防災訓練 地域防災訓練の参加を通して、地域における自己の役割を自覚するとともに、日災害に備える態度を育む。【人】【課】	
清掃(当番活動)、係活動							

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
各教科	音楽 歌詞の内容や曲想を感じ取り、表現を工夫して歌うこと。【人】【自】	理科 科学技術の発展の過程を知るとともに、科学技術が人間の生活を豊かに便利にしてきたことを認識すること。【課】	国語 話す速度や音量、言葉の調子や間の取り方、相手に分かりやすい語句の選択、相手や場に応じた言葉遣いなどについての知識を生かして話すこと。【人】	外国語 身近な言語の使用場面や言語の働きに配慮した言語活動を行わせること。【人】	技術・家庭 家庭や家族の基本的な機能と、家庭生活と地域のかかわりについて理解すること。【人】【課】	保健体育 知的機能、情意機能、社会性などの精神機能は、生活経験などの影響を受けて発達することを理解する。また、思春期においては、自己の認識が深まり、自己形成がなされることを理解する。【自】【課】	
総合的な学習の時間	校外学習(都内巡り) グループ内で協力し合い、計画したコースを巡りながら、東京都の伝統や文化への理解を深める。【人】【自】	校外学習(都内巡り)事後学習 ○都内巡りで東京都の伝統や文化について理解の深まったことを、グループ内で協力し合いながらレポートにまとめ、学習発表会で発表できるよう準備をする。【人】【課】		職場訪問 職場訪問で働く人の話を聞いたり実際に仕事を体験したりして、働くことの意味や自分の将来について考える。【キ】【自】	学習発表会 上級生の学習成果の発表を聞き、今後の自分の課題を把握するとともに、次年度以降の学習への見通しをもつ。【人】【キ】	社会人講話 社会や経済の仕組みについて理解するとともに、税金、社会保険、年金や労働者としての権利・義務など、社会で生きる上で必要な知識を理解する。また、将来起こりうる予せめぬ出来事に対する対処方法を理解する。【課】【キ】	
	事前学習 職業について調べ学習を行い発表する活動を通して、様々な職業について理解を深めるとともに、働くことの意味について考える。【キ】						
道徳	4-1(9) 日本人としての自覚をもって国を愛し、国家の発展に努めるとともに、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献する。【人】【自】 「心みつめて」 P.164 我が国を愛し、その発展に努める	1-1(2) より高い目標を目指し、希望と勇気をもって着実にやり抜く強い意志をもつ。【自】【課】 「心みつめて」 P.122 目標に向かう強い心を大切にしたい	2-1(6) 多くの人々の善意や支えにより、日々の生活や現在の自分があることに感謝し、それにこたえる。【人】【自】 「心みつめて」 P.140 「心の贈り物」に感謝して	2-1(1) 礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとる。【人】 「心みつめて」 P.130 「礼儀」の基本を知っていますか	2-1(5) 自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求する。【自】【キ】 「心みつめて」 P.126 夢や理想をもって生きる	2-1(5) それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなもの見方や考え方があることを理解して、寛容の心をもち謙虚に他に学ぶ。【人】 「心みつめて」 P.132 「思いやり」ってなんだらう？	4-1(4) 自分が属する様々な集団の意義についての理解を深め、役割と責任を自覚し集団生活の向上に努める。【人】【自】 「心みつめて」 P.150 みんなでつながって、よりよい社会を！
特別活動	文化祭 部活動の成果発表や合唱コンクールへの取組を通して、互いを尊重しようとする態度を育み、集団における自己の役割を自覚する。【人】【自】	地域清掃 地域の方々や協力して清掃活動に取り組む、地域の一員としての自覚をもつとともに、社会参加に対する意識を高める。【人】【自】	卒業式 1年間の自己の成長と課題を振り返るとともに、進級することを自覚し、自己の改善と向上に努めようとする態度を育む。【自】【キ】				
1. 部活動、委員会活動、班活動 【人】【課】							

キャリア教育に関わる年間指導計画 〈第2学年〉

社会の一員として、社会に出る上での自覚をもつとともに、夢を実現するための課題に向き合う。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
各教科		国語 相手の立場や考えを尊重し、目的に沿って話し合い、互いの発言を検討して自分の考えを広げること。【人】【自】	数学 日常生活や社会で数学を利用する活動に取り組みさせる。【課】	社会 (歴史的分野) 身近な地域の歴史を調べる活動を通して、地域への関心を高め、地域の具体的な事柄とのかかわりの中で我が国の歴史を理解させるとともに、受け継がれてきた伝統や文化への関心を高めさせる。【課】			外国語 事実関係や、物事について判断したり、内容の中からコミュニケーションを図ること。【人】【自】	音楽 歌詞の内容や曲想を味わい、曲にふさわしい表現を工夫して歌うこと。【人】【自】	国語 自分の立場及び伝えたい事実や事柄を明確にして、文章の構成を工夫すること。【人】【自】	理科 天気図や気象衛星画像などから、日本の天気の特徴を気団と関連付けてとらえること。【課】	技術・家庭 多様なメディアを複合し、表現や発信ができること。【人】【課】	社会 (地理的分野) 地域の伝統的な生活・文化に関する特色ある事象を自然環境や歴史的背景、他地域との交流などと関連付けて考える。【課】	保健体育 身体には、環境に対してある程度まで適応能力があることを理解する。身体の適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすことがあることを理解する。【自】【課】	
	保健体育 ダンスに積極的に取り組むとともに、よさを認め合おうとすること、分担した役割を果たそうとすることなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。【人】【自】		定期考査 自分の課題を把握し、自主的・計画的に学習に取り組む。【自】【課】 9・11・2月にも設定					技術・家庭 これからの自分と家族とのかかわりに関心をもち、家族関係をよりよくする方法を考えること。【人】【課】		美術 日本の美術の変遷や作品の特質を調べたり、鑑賞したりして、日本の美術や伝統と文化に対する理解と愛情を深め、美術文化の継承と創造への関心を高めること。【課】				
総合的な学習の時間		職場体験事前学習 ○職場体験の事前学習を通して、様々な職業についての理解を深め、働くことの意味を考える。【キ】 ○社会人としてのルールやマナーを理解し、社会生活の中で実践していこうとする態度を育む。【人】					職場体験 5日間の職場体験を通して、他者との関わりや自己の役割を改めて見つめ、自己を高める姿勢を育む。【人】【自】	職場体験事後学習 ○職場体験を振り返り、働くことの意味や様々な職業の社会での役割への理解を深める。【キ】 ○社会に出る上での自己の課題を把握し、中学校生活を通して向上に努めようとする態度を育む。【自】【課】					学習発表会 上級生の学習成果の発表を聞き、今後の自分の課題を把握するとともに、次年度以降の学習への見通しをもつ。【人】【キ】	社会人講話 社会や経済の仕組みについて理解するとともに、税金、社会保険、年金や労働者としての権利・義務など、社会で生きる上で必要な知識を理解する。また、将来起こりうる予期せぬ出来事に対する対処方法を理解する。【課】【キ】
		校外学習(鎌倉巡り)事前学習 ○鎌倉周辺の史跡を巡り、我が国の伝統や文化についての理解を深めることを目的として、グループ内で話し合い、鎌倉巡りのコースの計画を立てる。【人】【課】 ○目的地的に、本やインターネットなどの資料を用いて調べ学習を行い、「事前学習レポート」をまとめる。【課】 ○交通機関、見学所要時間等を確認し、グループ内で協力し合い、当日の行動予定表を作成する。【人】						校外学習(鎌倉巡り)事後学習 ○鎌倉巡りで我が国の伝統や文化について理解の深まったことを、グループ内で協力し合いながらレポートにまとめ、学習発表会で発表できるように準備をする。【人】【課】						
道徳	4- (4) 自己が属する様々な集団の意義についての理解を深め、役割と責任を自覚し集団生活の向上に努める。【人】【自】 「心みつめて」 P.154 集団の一員としてよりよく生きていくために	4- (7) 学級や学校の一員としての自覚をもち、教師や学校の人々に敬愛の念を深め、協力してよりよい校風を樹立する。【人】【自】 「心みつめて」 P.160 みんなで学校をつくる	2- (3) 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合う。【人】 「心みつめて」 P.134 友情という生涯の宝物を!	1- (1) 望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り節制に心掛け調和のある生活をする。【自】【課】 「心みつめて」 P.120 あなたの心、元気ですか?		4- (5) 勤労の尊厳を尊重し、働くことへの誇りをもつ。【人】【自】 「心みつめて」 P.156 「働く」といふことを考える	4- (9) 日本人としての自覚をもつて国を愛し、国家の発展に努めるとともに、優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献する。【人】【自】 「心みつめて」 P.164 我が国を愛し、その発展に努める	1- (2) より高い目標を目指し、希望と勇気をもって着実にやり抜く強い意志をもつ。【自】【課】 「心みつめて」 P.122 目標に向かう強い心を大切にしたい	2- (6) 多くの人々の善意や支えにより、日々の生活や現在に感謝し、それにとこたえる。【人】【自】 「心みつめて」 P.140 「心の贈り物」に感謝して	3- (2) 自然を愛護し、美しいものに感動する豊かな心をもち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深める。【人】【自】 「心みつめて」 P.144 感動する心や畏敬の念をもち続けたい	2- (5) それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解して、寛容の心をもち謙虚に他に学ぶ。【人】 「心みつめて」 P.138 広い心で、謙虚に学ぶ	4- (4) 自己が属する様々な集団の意義についての理解を深め、役割と責任を自覚し集団生活の向上に努める。【人】【自】 「心みつめて」 P.152 公正、公平な態度で、正義の実現を!		
	特別活動	学級活動 第2学年に進級した自己を自覚し、係活動や委員会活動等での中心的な存在として、中学校における自己の役割を果たそうとする姿勢を育む。【自】【キ】	生徒総会 生徒総会への参加を通して、中学校の一員としての自己の役割を自覚し、よりよい学校の実現に向けて努めていこうとする姿勢を育む。【人】【自】	運動会 競技への参加や係活動への取組を通して、集団における自己の役割を自覚するとともに、互いを尊重しようとする態度を育む。【人】【自】			地域防災訓練 地域防災の参加を通して、地域における自己の役割を自覚するとともに、災害に備える態度を育む。【人】【課】	訓練 訓練を通して、自己を自覚し、係活動から生活まで、自己を育む。	文化祭 部活動の成果発表や合唱コンクールへの取組を通して、互いを尊重しようとする態度を育み、集団における自己の役割を自覚する。【人】【自】	地域清掃 地域の方々や協力して清掃活動に取り組み、地域の一員としての自覚をもつとともに、社会参加に対する意識を高める。【人】【自】	移動教室 宿泊行事を通して、集団における自己の役割を自覚するとともに、互いを尊重しようとする態度を育む。【人】【自】	卒業式 1年間の自己の成長と課題を振り返るとともに、進級することを自覚し、自己の改善と向上に努めようとする態度を育む。【自】【キ】		
清掃(当番活動)、係活動、部活動、委員会活動、班活動 【人】【課】														

キャリア教育に関わる年間指導計画 〈第3学年〉

社会の

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
各教科	保健体育 陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとするなど、自己の責任を果たそうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。【人】【自】	国語 社会生活の中から課題を決め、取材を繰り返しながら自分の考えを深めるとともに、文章の形態を選択して適切な構成を工夫すること。【自】【課】	数学 数学的な表現を用いて、根拠を明らかにし筋道立てて説明し伝え合う活動に取り組ませる。【課】 定期考査 自分の課題を把握し、自主的・計画的に学習に取り組む。【自】【課】 9・11・2月にも設定	社会(公民的分野) 現代社会における文化の意義や影響を理解させるとともに、我が国の伝統と文化に関心をもち、文化の継承と創造の意義に気付かせる。【課】			美術 日本の美術の選や作品の調べたり、鑑賞したりして、日美術や伝統に対する理解を深め、身の文化の継承と創造への関心を高める。【課】
	進路学習 ○理想とする将来像を具体的にもち、その実現に向けて計画的に日々の生活を過ごしていこうとする態度を育む。【キ】 ○自己の特性を把握し、理想とする将来の実現に向けて自己の課題を克服し向上していこうと努める態度を育む。【自】 ○自己の進路を実現していく上での課題を把握し、適切な計画を立てて課題を処理し解決していこうとする態度を育む。【自】						
総合的な学習の時間	修学旅行(京都・奈良)事前学習 ○京都・奈良の史跡を巡り、我が国の伝統や文化についての理解を深めることを目的として、グループ内で協力し合い、コースの計画を立てる。【人】【課】 ○目的地について、本やインターネットなどの資料を用いて調べ学習を行い、「事前学習レポート」をまとめる。【課】 ○交通機関、見学所要時間等を確認し、グループ内で協力し合い、当日の行動予定表を作成する。【人】【自】 ○宿舎内での生活について、係ごとに役割を分担し、計画的に行動できるよう事前の準備をする。【人】【課】						
	修学旅行(京都・奈良)事後学習 ○修学旅行を通して我が国の伝統や文化について理解の深まったことを、グループ内で協力し合いながらレポートにまとめ、学習発表会で発表できるよう準備をする。【人】【課】						
道徳	4-1(4) 自己が属する様々な集団の意義についての理解を深め、役割と責任を自覚し集団生活の向上に努める。【人】【自】 「心みつめて」P.154 集団の一員としてよりよく生きていくために	4-1(7) 学級や学校の一員としての自覚をもち、教師や学校の人々に敬愛の念を深め、協力してよりよい校風を樹立する。【人】【自】 「心みつめて」P.160 みんなで学校をつくる	2-1(3) 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合う。【人】 「心みつめて」P.134 友情という生涯の宝物を！	1-1(1) 望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り節制に心掛け調和のある生活をする。【自】【課】 「心みつめて」P.120 あなたの心、元気ですか？		4-1(9) 日本人として自覚をもつ愛し、国家の発展に努めるとともに、優れた伝統と新しい創造に貢献する。【人】【自】 「心みつめて」P.164 我が国を愛の発展に努	
	特別活動 学級活動 最上級生としての自己を自覚し、係活動や委員会活動等への取組を通して、中学校における自己の役割を果たそうとする姿勢を育む。【自】【キ】 生徒総会 生徒総会への参加を通して、中学校の一員としての自己の役割を自覚し、よりよい学校の実現に向けて努めていこうとする姿勢を育む。【人】【自】 運動会 競技への参加や係活動への取組を通して、集団における自己の役割を自覚するとともに、互いを尊重しようとする態度を育む。【人】【自】 進路説明会 様々な進路の在り方についての説明を聞き、自己の特性や将来設計と照らしながら、具体的な進路先について考える。【自】【キ】 修学旅行(京都・奈良) グループ協力し合い、まとめたコースを聞きながら、我が国の伝統や文化への理解を深める。【人】【自】						
清掃(当番活動)、係活動、部活動、委員会活動、班活動 【人】【課】							

一員としての義務と責任を理解するとともに、自己実現に向けて課題を克服する。

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各教科	音楽 声部の役割と全体の響きとのかかわりを理解して、表現を工夫しながら合わせて歌うこと。【人】【自】	理科 自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について科学的に考察し、持続可能な社会をつくるのが重要であることを認識すること。【課】		国語 場の状況や相手の様子に応じて話すとともに、敬語を適切に使うこと。【人】	技術・家庭 多様なメディアを複合し、表現や発信ができること。【人】【課】	技術・家庭 自分の成長と家族や家庭生活とのかかわりについて考えること。【人】【課】
			保健体育 武道に自主的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとするなど、自己の責任を果たそうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。【人】【課】	外国語 様々な考えや意見などの中からコミュニケーションを図ること。【人】		保健体育 健康の保持増進には、年齢、生活環境等に応じた食事、運動、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続ける必要があることを理解する。また、食事の量や質の偏り、運動不足、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れは、生活習慣病などの要因となることを理解する。【自】【課】
総合的な学習の時間	修学旅行(京都・奈良)事後学習 ○修学旅行を通して我が国の伝統や文化について理解の深まったことを、グループ内で協力し合いながらレポートにまとめ、学習発表会で発表できるよう準備をする。【人】【課】					
	学習発表会 3年間の学習成果を振り返り、今後の自分の課題を把握するとともに、進路先での学習への見通しをもつ。【人】【キ】					
道徳	1-1(3) 自律の精神を重んじ、自主的に考え、誠実に実行してその結果に責任をもつ。【自】【課】 「心みつめて」P.124 自分の人生だから、自律的に生きたい	1-1(2) より高い目標を目指し、希望と勇氣をもつて着実にやり抜く強い意志をもつ。【自】【課】 「心みつめて」P.126 夢や理想をもって生きる	2-1(6) 多くの人々の善意や支えにより、日々の生活や現在の自分があることに感謝し、それにならざる。【人】【自】 「心みつめて」P.140 「心の贈り物」に感謝して	2-1(1) 礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとる。【人】 「心みつめて」P.130 「礼儀」の基本を知っていますか？	2-1(5) それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなもの見方や考え方があることを理解して、寛容の心をもち謙虚に他に学ぶ。【人】 「心みつめて」P.138 広い心で、謙虚に学ぶ	3-1(3) 人間には弱さや醜さを克服する強さや気高きがあることを信じて、人間として生きることに喜びを見いだすように努める。【課】【キ】 「心みつめて」P.146 人間としての誇りをもって強く生きる
	特別活動 上級学校説明会 様々な上級学校についての説明を聞き、自己の特性や将来設計と照らしながら、具体的な進路先について考える。【自】【キ】 文化祭 部活動の成果発表や合唱コンクールへの取組を通して、互いを尊重しようとする態度を育み、集団における自己の役割を自覚する。【人】【自】 地域清掃 地域の方々や協力して清掃活動に取り組む、地域の一員としての自覚をもつとともに、社会参加に対する意識を高める。【人】【自】 卒業式 3年間の中学校生活を振り返り、自己の成長と課題を把握するとともに、計画的・意欲的に自己実現に努めていこうとする態度を育む。【自】【キ】					
部活動、委員会活動、班活動 【人】【課】						